

主要事業マネジメントシート

部局名 住宅まちづくり部

継続

事業名		グランドデザイン推進事業費 / 担当室課 都市空間創造室 【H27年度継続】(大阪城・周辺エリア一体化方策検討事業)									
予算額		H24 H25	千円( ) 19,163 千円( )	H26 H27要求	1,000 千円( ) 1,000 千円( )	実績	H24 H25	千円( ) 18,186 千円( )	H26 H27要求	1,000 千円( ) 1,000 千円( )	
事業の優先性		<input checked="" type="checkbox"/> 重点課題【知事重点分野】 (項目名: まちづくり・都市基盤) <input checked="" type="checkbox"/> 成長戦略 (項目名: 都市の再生) <input type="checkbox"/> その他 (項目名: )			<input type="checkbox"/> 人口減少関係 (項目名: ) <input type="checkbox"/> 新・地震防災アクションプラン (項目名: )						
事業 選択	役割 分担	民間との役割分担	<input checked="" type="checkbox"/> 民間では実施不可(行政がすべき役割) <input checked="" type="checkbox"/> 民間で実施するためのインセンティブとして実施 <input type="checkbox"/> その他 (理由) 大阪城・周辺エリアおよび大阪城東部地区が、民間主導により魅力を高め、大阪の成長に寄与するために、行政は、これを促進するための環境整備を行う。			行政としての役割	<input checked="" type="checkbox"/> 府の役割 <input type="checkbox"/> 国の役割 <input checked="" type="checkbox"/> 市町村の役割 (理由) 広域的観点から、大阪城・周辺エリアおよび大阪城東部地区のあり方を検討する事については府の役割であり、地域課題への対応策の検討については大阪市の役割である。				
	事業 手法	手法の妥当性	大阪城・周辺エリアおよび大阪城東部地区が魅力を高め、大阪の成長に寄与するための方策を、大阪府・大阪市が関係事業者等との協働により検討し、明らかにする。								
		受益と負担	<input type="checkbox"/> 受益者負担あり(内容・水準: ) <input type="checkbox"/> 受益者負担を求めない(理由: ) <input checked="" type="checkbox"/> 受益者負担になじまない								
		将来のリスク管理	まちづくりは民間主導により実現するため、府のリスクはない。								
	事業間 調整	庁内での連携	府市医療戦略会議による提言(H26.1)の実現に向けた動き(政策企画部)との連携を図っている。								
他事業との 整合性 等											
事業 効果	目標・ 指標	(事業目標) 大阪城・周辺エリアおよび大阪城東部地区が魅力を高め、大阪の成長に寄与するための方策を明らかにし、民間主導によるまちづくりを促進するための環境を整える。						-目標に達しなかった場合の改善方策			
		(指標) 大阪城・周辺エリアの一体化方策(大阪城東部地区の事業手法および大阪城周辺エリアの機能向上のあり方)を明らかにする									
		(実績)									
	コスト 分析	(事業期間) H 27 ~ H 27									
(指標)											
		H24(フルコスト)	千円 / (分析単位)	=	千円	(コスト分析結果)					
		H25(フルコスト)	千円 / (分析単位)	=	千円						
特記事項		<事業優先性や事業選択の判断に影響を与えるような事情が新たに発生した場合に記載> 24年度:関係者による勉強会発足。25年度:民間事業者等ヒアリング実施。鉄道事業者を交えた検討会発足。 26年度:大阪城東部地区のまちづくりの方向性を府市で策定予定。									